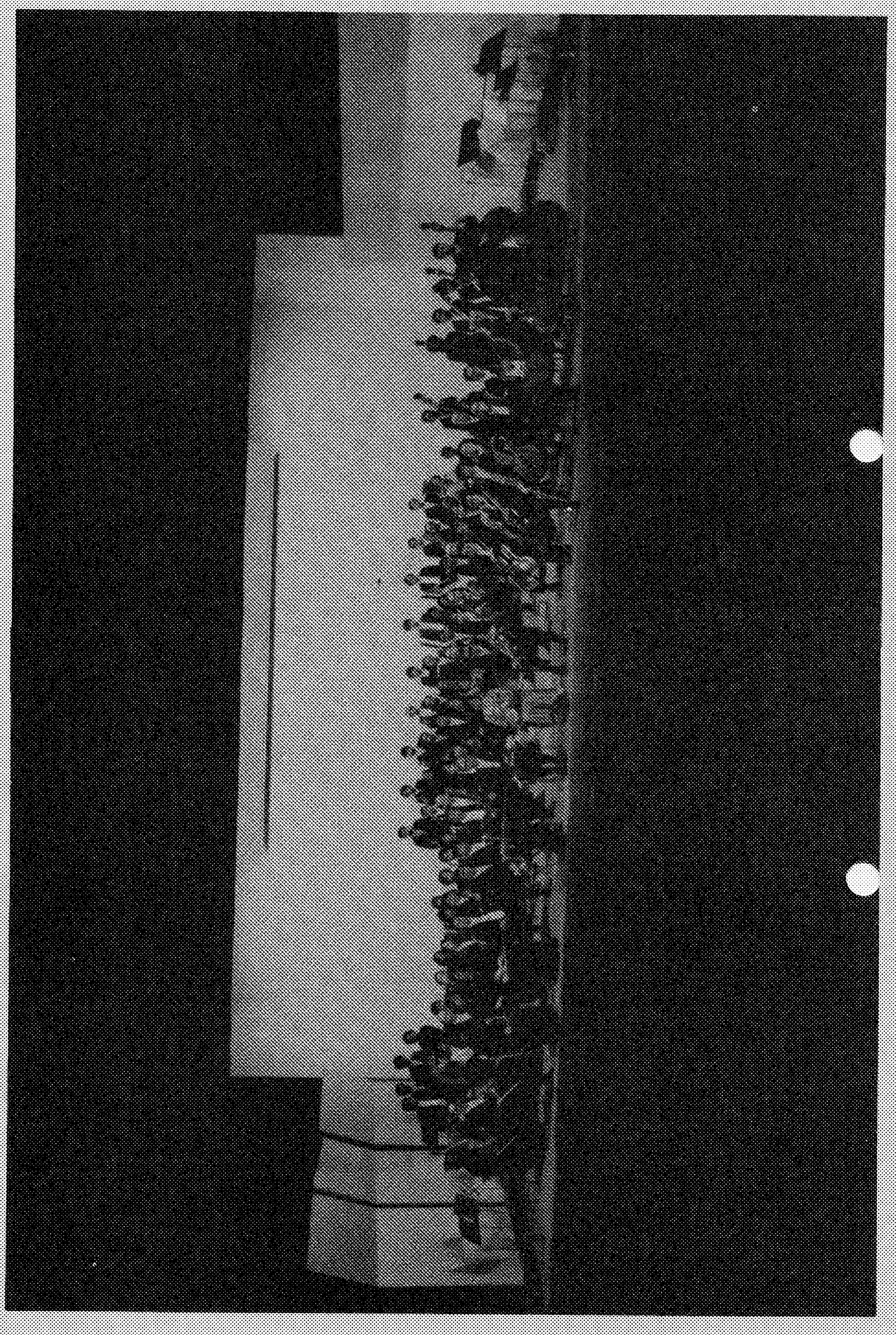
鎌倉交響楽団

第33回定期演奏会

'79 5月27日(日)2:00p.m.

鎌倉市中央公民館



Kama kyo 鎌倉交響楽団第33回定期演奏会

後援　鎌倉市教育委員会
鎌倉音楽クラブ
文化協会

曲目

1. 皇帝円舞曲　ヨハン・シュトラウス
2. 「アルルの女」組曲　ビゼー

第1組曲
- Ⅰ　前奏曲
- Ⅱ　メヌエット
- Ⅲ　アダージェット
- Ⅳ　カリヨン「鐘」

第2組曲
- Ⅰ　前奏曲
- Ⅱ　間奏曲
- Ⅲ　メヌエット
- Ⅳ　ファランドール

休憩

3. 交響曲第5番 ハ短調「運命」　ベートーヴェン
- Ⅰ　アレグロ・コン・ブリオ
- Ⅱ　アンダンテ・コン・モート
- Ⅲ　アレグロ
- Ⅳ　アレグロ

小学部・中学部　個人指導

鎌倉ゼミナール

●鎌倉教室　江の電・和田塚駅前　TEL.0467(25)2319(代)
●逗子教室　国電・逗子駅文章堂ビル4F　TEL.0468(72)1237

曲目解説

《書簡風・曲目案内》

拝啓　初夏の候。お元気ですか。昨年の秋、あなたにお会いして以来、ごぶさたしておりましたが、このたび私達は、新たなレパートリーをもって、あなたの前に登場することになりました。年に２度とはいえ、もう胸がドキドキしています。でも、なかには、ベテラン風の人もいますけれど………。前置きが長くなりました。本題に入ります。

今回、あなたへの音楽の贈り物は、３つあります。いずれも、それぞれ異なった趣をもった19世紀の音楽です。一口に言ってしまえば、ウィーンと南フランスとドイツの音楽といえるでしょう。

最初に〝ウィーンの香り〟をお届けします。そうです、おなじみワルツ王、**ヨハン・シュトラウスII世**の**「皇帝円舞曲」**（1888年作）。曲は、短い序奏と４つのワルツからできております。序奏部では、２拍子のリズムの上に軽快な旋律が奏され、次第に気分が高められていきます。独奏チェロのしみじみとしたカンタービレに導かれてワルツの主題が登場します。この旋律は、「美しく青きドナウ」や「ウィーンの森の物語」のような華麗な響きとはちょっと違って、〝皇帝〟というアダ名にふさわしく、力強く気品があります。そんな優美な旋律がぞくぞく出てくるので、おそらく、あなたにも舞踏会の楽しい雰囲気を満喫して頂けることでしょう。蛇足ですが、ワルツの３拍子を刻む裏方サン（セカンド・ヴァイオリンとかベース）にも盛大な拍手をお願いしますね。「ズン、チャッチャッ」と簡単にみえるでしょうけれど、それでも心をこめて弾いているのですョ。

２つめの贈り物は、**ビゼー**の**「アルルの女」**組曲です。色彩豊かなオーケストレーションをお楽しみください。この作品は、もともと、ドーデの戯曲への付随音楽として発表されましたが、その初演は、あまり好評ではなかったようです。後に、ビゼーは、そのなかから４曲を選んで、組曲にしました。それが第１組曲です。そして、第２組曲は、ギロー（ビゼーの友人）が、やはり、オーケストラ用に編曲した４曲から成っています。

第１組曲は、弦のユニゾンによる勇ましい**「前奏曲」**で始まります。中間部には、サクソフォーンの叙情的な調べがあります。この楽器がオーケストラで使われるのは、珍しいですね。２曲目は、軽快な**「メヌエット」**で、弦と管が交差する音の響宴。３曲目、弱音器をつけた弦楽４部の**「アダージェット」**。４曲目は、**「鐘」**。〝鐘〟の響きがどういう風に描写されているか、ご注目ください。

第２組曲の最初は、**「パストラール」**。中間部では、舞曲風のリズムにのって、木管群が、郷愁的な旋律をかなでます。２曲目は、**「間奏曲」**。弦のユニゾンによる序奏的なパッセージを経て、サク

珈琲・洋菓子
イワタ
小町通り (22) 2689
(22) 8963

三木コーヒーフランチャイズ店
コーヒー専門店
金成堂
鎌倉銀座通り中央十字路角
TEL 22-3648

◆レコードとミュージックテープの専門店◆
GAKUSEI-DO
合資会社 楽聖堂
レコード部 鎌倉銀座通 ☎0467(25)2270
テレビ部 鎌倉銀座通 ☎0467(22)3281
〃 (23)3124

ソフォーンが、主要旋律をしみじみと歌いあげていきます。３曲目は、フルートが活躍する**「メヌエット」**。これには、何の説明もいらないでしょう。誰もが一度は耳にしている旋律です。そして、しめくくりは、にぎやかな**「ファランドール」**で、熱狂的に盛り上がって曲を閉じます。

さて、本日、最大のプレゼントは、ドラマティックにきめようと思いまして、**ベートーヴェン**の**第五交響曲**を選びました。1808年、ベートーヴェン、38才、いわゆる〝傑作の森〟（R・ロランいわく）に相当する創作期の頂点をなす大曲で、音楽史上、最も重要な作品です。

曲は、４つの楽章から構成されております。最も注目すべき**第１楽章**は、冒頭の〝運命の動機〟（シントラーいわく）が、きわめて重要な要素となっております。〝ン・タタタターン〟は、曲の至る所に現れます。その回数たるや、第１楽章中(502小節)、ナント285回（黛敏郎サンいわく）も出てくるのだそうです。ひとつの単純なモティーフを駆使して、ガッチリとした建造物へと構築していく音楽のつくり方は、他に、その例をみることができないほどです。ちょっと理屈っぽく言えば、モティーフによる〝力の融合〟（メルスマンいわく）が、緊張感を生み出し、それによって音楽がドラマティックなものになっていく、というわけです。ある学者は、こうした音楽のつくり方を〝弁証法的〟などと指摘しています。ここら辺のことを聴きとってみてください。

第２楽章は、変奏曲の形式をとっています。ひとつの主題が、様々に姿を変え、連綿と歌われていきます。そこには、第１楽章のような、音の緊張感や深刻な表情はなく、あくまでも、朗々とした旋律線が描かれます。曲の途中に何回か現われる高らかなファンファーレが、この楽章の性格を象徴しているかのようです。

しかし、この明るく堂々とした第２楽章も再び〝運命の動機〟がホルンに現われる**スケルツォ**の狂乱の中へと打ち消されてしまいます。強弱の鋭い対比、波うつスフォルツァンド、強烈なクレッシェンド……。低弦に始まる、おどけたトリオを経て、この第３楽章は休止符の多い、暗く沈んだ表情をおびてきます。弦のピツィカートが不気味に〝運命の動機〟をささやきます。調性は、まだハ短調のままです。そして、ティンパニが、ピアニシモで〝運命の動機〟をたたいた後、旋律部分は、第１ヴァイオリンに受け継がれ、その音進行は、あたかも一条の光を模索するかのように、転調への兆をみせると、にわかに、トゥッティのクレッシェンドで盛りあがり、ハ長調の明るい三和音の主題が歓呼するのです。まさに、この**フィナーレ**は、〝苦悩をつきぬけて歓喜へ〟（R・ロランいわく）到達した瞬間です。ドラマです。熱狂的なフィナーレの主題は、一点のくもりもありません。曲は、展開部から再現部へつき進みますが、再現部への推移にスケルツォの後半部が顔を出します。しかし、それも束の間、すぐにフィナーレの主題が高らかに奏され、一層、盛りあがって、コーダへ突進していき、圧倒的なクライマックスが築かれます…………。

思わず筆が走ってしまったようです。言葉でよりも音楽で感じとってください。私達の日頃の練習の成果が、どこまでベートーヴェン音楽の魅力をひき出させたか、あなたの厳しいご意見を期待しつつ、今日は、この辺で筆をおきます。

敬具

通勤・通学服もおしゃれ着も
すべて１日でＯＫ!!
特急仕上でしたら２時間で…
ファッション・クリーニング
スピードクィーン
逗子店 0468(71)3293　鎌倉由比ヶ浜店 0467(22)1501
逗子駅前店 0468(73)8114　茅ヶ崎十間坂店 0467(85)7310
鎌倉大町店 0467(25)3722　茅ヶ崎共恵店 0467(85)9209

メモ欄

「妹と鎌響」

土　橋

私の妹は鎌響でクラリネットを吹いています。私と妹は「似た者姉妹」？で二人でいつも冗談ばかり言い合って、他人から見ればまともには見えない様です。鎌響の人達は、妹のこんなところを見込んで入団させたのではないかと思います。もとはと言えば私と私に輪をかけた様な弟と二人で妹の誕生日にクラリネットをプレゼントしたばっかりにそれ以来ヤミツキになってしまった様子でもう五年も鎌響がよいを続けています。いまだに熱心に毎週練習にかよっているところを見ると、何か言葉で言い表わせない様な魅力があるのでしょう。私自身あまり音楽とは縁のある方ではないのですが、弟と妹はどうやらこの世の喜びは音楽であると賢明？にも悟った様子で、弟と妹が口角沫飛、音楽談議している時など私の入る余地がなく居場所に困るといった有様です。私は一日の終りにロマンチックな愛の歌とか軽い軽音楽など聞きたいと思うのですが。かかるのはクラシックばかりで左右の肩を上下させながら聞いている始末。でもきどってお気入りの洋服でお出かけした時などはとてもよいのですが。しかし幸にも音楽には事欠きません。なぜなら我家では毎晩毎晩音楽会が開かれている様なものだからです。今日はこの曲、明日はあの曲といった具合で今までずいぶんいろんな曲を聞かされたものです。又、感激した時など明日へのエネルギーともなっています。今では私達三人そろって音楽会に出かけることと、妹の演奏会に行くことは楽しみの一つとなっています。

鎌響ライフ

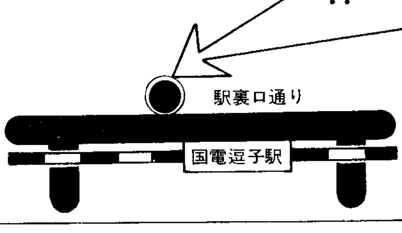
ある練習風景
（４月〇日、日曜日）

山本賢二

● １時25分（定刻５分前）……いつも早いペットのＴさん、笛のＫさんはじめ７名ほどで、譜面台のセット、椅子の配列の最中。（ご苦労様）続々と到着。オリンのＫさんは早くもスケールのウォーミングアップ。若い２人が連れだってかけつけました。桜がまぶしい。

● １時40分…コンマスが指定席で立ち上ってチューニング開始。オーボエ、ファゴットはまだ一人。アレッ、ホルンが居ないぞ、困ったな。占めて27名。ガタガタと着席。黒板を見ると、大きく「ビゼー第１、第２、運命３・４楽章」（10分おくれでチューニング開始。これでもましになった方です。）

●今日の指導者は、ダイナミックで情熱的なＦ先生。「そこのピアニッシモは弾いちゃだめです。まだ弾いてる。もう一度。……まだ聞こえる。もっと先を使って。……　よし！「ちょっと、そのビオラ借してください。この弦だと、ホラッ、強くひくとこんなに音程が下がるでしょ。買い替えてください。」(爆笑)「トランペット、そこのタイミングは、こんな風に（黒板ふきを抛り上げながら）、ホラッ、これに乗って…まだ乗らないなあ、そう!!」

横須賀線沿線唯一の……
フラワーデザイン材料
美しい花に調和をもたらす花材の総合商社
全国花材流通協会会員・JFTD賛助会員・NFD賛助会員
サン産業株式会社
〒150 東京都渋谷区恵比寿南2-4-4
〒249 神奈川県逗子市山の根1-3-6
TEL (0468) 71-2025
逗子駅下車!!


●２時30分…管楽器を見廻すと、目下、フルート、クラリネット３名、オーボエ、ファゴット２名、ホルン３名、ペット３名、ボーン３名。それに社中(打楽器のこと)が２名。弦が25名で合わせて46名。あと４名来れば今週も50名突破。(いいぞ、いいぞ)

●ビゼーの第１組曲。第１曲第４変奏。ファゴットが２本で交互に大わらわ。チェロも頑張ってます。第６変奏、サクスの代役、クラがごきげん。ヴァイオリンが神妙な顔で感動的な盛り上がり。もっと泣かけて。トロンボーン、ここぞとばかり、猛烈なクレセンド。(鎌響の練習でこんなトロンボーンのハーモニーが聞けるのは、何年振りか。)

第４曲、シチリアーノ。「ビオラがホラ、こんなにきれいな伴奏をしてます。フルートはこれに乗って。もう一度。」一見やさしいようだけど、このフルートのデュエットは息が長くてシャープが沢山あって大変。途中で合流するオーボエ２本は、もうやめたい気持。「ちょっと、そこのチェロだけやってください。」アレッ、ここに、こんなチェロの難所があったのか。それにしても一人一人なんと個性的なこと。「合宿では、一人ずつ台の上で弾いてもらいます。」(さあ大変)

●第２組曲、メヌエット、演歌調のフルートの熱演。ピアノのMさん、今日もご苦労様。サクスの代役でファゴットがたっぷり唄います。静かに終りへ。パチパチ。カタカタ。(オリンの裏をたたく音)ただちに、ファランドールへ。打楽器、緊張の一瞬。幸いストップがかからず快調に先へ。ピッコロがよく響きます。オリンが思い切って弦をとばし、ペット、トロンボーンが叫びはじめました。アッチェランド、フォルティシッモ。狭い音楽室が圧倒的な嵐になって終結。

●「３時20分まで休憩。」(コンマス)。チェロのKさん立ち上って「新入団員をご紹介します。コントラバスのSさん。高校の先生です。」「どうぞ、よろしく。」パチパチパチ。

ファランドールの余韻でいささか上気したまま、チェリーを一服。(ああウマい!!)

輸入アクセサリー
メンズコーナー新設
Coffee & Scotch 新設
エンドー
鎌倉銀座通り
TEL (23) 1057

鎌倉の雰囲気で
おいしいコーヒーと
ケーキを
珈琲と洋菓子
門
小町店 23-0503
北鎌倉店 23-1660

夏物大量入荷!!
紳士服の御仕立は
鎌倉テーラー
由比ヶ浜中央商店街
TEL 22-2408

団員名簿

理事長	伊沢龍作	運営委員長	山本賢二	コンサートマスター	畠中正志
マネージャー	多田　宏	常任指揮者	前田幸市郎	技術顧問	吉永　洋
トレーナー	藤原義章・古谷誠一				

Violine 魚住晶子　宇多綾子　小栗美木子　小原治子　加納まゆ　喜多埜昇次　橘田武子　桐本圭三　佐藤康子　下田紘子　新谷孝二　鈴木一夫　鈴木義明　高梨公明　多田　薫　土井利章　中川紀子　中村順子　永井八郎　長峰忠雄　西村靖之助　東　弘彦　畠中正志　蜂谷光代　深堀浩子　堀口明子　増田秀人　丸山寿一　八代仁恵　山下瑠子

Viola 内海俊郎　小原克馬　笠井晶二　後藤泰久　中沢良寿　辻本博司　水上　清　吉見誠一

V.Cell 有坂愛彦　伊沢龍作　飯田達男　上田和男　加藤律美　佐藤元一　浄法寺　章　服部甚蔵　藤村靖之　文珠川　健

C.Bass 大内達郎　鈴木百合子　高橋知子　平塚弘道　矢野　健　山本　稔　菅原　潤

Oboe 緒方正剛　山本賢二

Flute 金子弘子　菊竹秀夫　岸　朋子　澤田五十二　間瀬亮三

Clarinet 伊沢　力　金子光延　土橋恵津子　矢作　乾

Fagote 入江　正　松木佑子

Horn 金谷直樹　佐藤　哲　徳川文武　徳永正剛　藤尾正明　山田尚慶

Trumpet 石原　純　津金勝枝　栃窪文雄　中島　誠　原山壮一郎

Trombone 川端則和　北村利郎　藤本　功　松永　基　小島　勉

Percusion 阿部友行　上原　誠　高橋正彦　根岸礼子

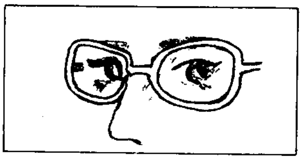
Piano 間瀬すみ

団友　富狭　泰

弦楽器奏者募集中!
ファゴット、オーボエ
ホルン募集中
連絡場所　宇多宅　☎0467-22-2242

第34回定期演奏会
モーツァルト　交響曲第40番
ドボルザーク　チェロ協奏曲
ほか

MORIKAWA



技術と信用をモットーに
鎌倉唯一のメガネの専門
各眼科指定店
森川眼鏡店
八幡前通り TEL(22)2964

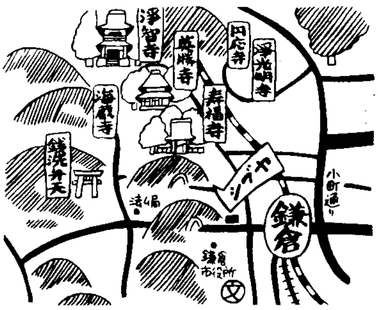
KAMAKURA
花邑
HANAMURA
特選洋品雑貨
鎌倉八幡通り　☎0467(25)3310

伝統を生かした最高の味

千羽鶴サブレー
フランス風ビスケット

鎌倉
風月堂
ぼんそれいゆ

由比ガ浜店　TEL.(22)0963(代)
鎌倉表駅前店　TEL.(22)2538
逗子店　TEL.(71)4730
江の電鎌倉駅名店街
TEL.(23)0928



コーヒー，おしるこ，お茶
シブヤ
鎌倉市役所前(25)4308

JURI et MODE

鎌倉市御成町5—31
(泉ビル2F)
TEL.(0467)22—4105
茅ヶ崎市中海岸1—1—58
(大勝ビル1F)
TEL.(0467)87—1145

いつでも安く
何んでも揃う……
鎌倉 ダルマ薬局
鎌倉小町通り中央　Tel.(22)2594・0842

クスリと育児用品
鎌倉東急ショッピングセンター
ダルマ薬局
Tel.(24)3623

ご家庭に経済の安定を約束する
クスリ・化粧品・雑貨
食品・缶詰・菓子
ナイガイ薬局
鎌倉駅前　Tel.(22)2430

フランス料理

小町園
横須賀線下馬ガード脇
TEL.(22)2370

熱い予約席。
パーティー・誕生日・行楽のおともに、サンドイッチ
デリカテッセン・ペストリーをご利用下さい。
ご予約はお早目に……
青山アンデルセンの店
リトルマーメイド
鎌倉市役所前(TEL25-5025)

香り高い珈琲をどうぞ

珈琲専科
minerva
ミネルバ

鎌倉市役所前　樹々ビル1F
月曜定休
TEL.0467—25—3996

美しく健康にやせる法

ミラクルコーケン・肥満
神経痛・リュウマチ・シミ
自律神経失調症・婦人病・成人病
<オリーブ自然美容法>

生和薬局
●鎌倉駅西口銀座通り●
御相談・予約電話(0467)22-2535

わたくしたちは
皆さまに喜こばれる良い印刷物を
つくるためにも、音楽は大切な糧
であると思っています。

石井印刷株式会社
☎(22)3282(代)

YAMAHA
ヤマハ音楽センター
幼児科・児童科・エレクトーン科・ピアノ科・ジャズポピュラーピアノ科
フルート科・ドラム科・サックス科　<村田ビル3F　☎0467(23)0185>
由比ケ浜六地蔵　☎0467(22)3165
小林楽器

YAMAHA GRAND PIANO

優れたピアノに要求されるものとは、正確な音律、美しい音色、豊かな音量、バランスの良さ、心を表現するタッチ、洗練されたデザイン、耐久力、この7つが必要です。なかでも表現力は、もっとも繊細で微妙な要素。ヤマハグランドピアノには、弾く人の心の語りかけに応えるすばらしい音楽性があります。それは長い歳月をかけて培ったヤマハの技術の結晶です。

G２E……¥670,000／C７B……¥1,200,000
G３E……¥780,000／CSII……¥1,700,000
G５E…¥1,000,000／CF………¥2,900,000
C３B……¥900,000／写真のピアノはC３B。

YAMAHA
日本楽器製造株式会社
横浜支店
〒231 横浜市中区本町6-61-1
TEL 045-212-3111

確かな音程、幅広い音楽性、豊かな表現力。
グランドピアノは、弾く人の心に応えます。

ピアノ演奏には、ご近所に心をくばりましょう。ヤマハでは、パンフレット「防音のお話」「音のエチケット」「ピアノ読本」を用意しております。ご希望の方はお申し出下さい。